

九州歯科学會

NEWS

季刊

2026年
1月25日

冬号

九州歯科学会広報
理事：吉居慎二
九州歯科学会事務局
kds.gakkai@gmail.com
TEL 093-571-9555
九州歯科学会雑誌事務局
kds.zasshi@gmail.com

九州歯科学会総会
評議員会・学術大会

期日
令和8年(2026年)
6月20日(土)
～21日(日)

開催形式
対面とオンラインによる
ハイブリッド開催

会場
講演・ポスター会場(九州
歯科大学講堂、Teams
による配信)

会費
正会員:7,000円
コデンタル:1,000円
学部学生など:無料

事前参加登録
令和8年(2026年)
3月2日から5月31日
学会HPから登録

最新情報はこちら



九州歯科学會
Kyushu Dental Society

九齒學會雜誌 躍進

七九巻二九報もの公開

九州歯科学会雑誌(以下、学会誌)は、長らく九州歯科大学での博士号論文の掲載雑誌として運営されてきた。つまり、九州歯科大学で博士号を取得するためには「学会誌への投稿・掲載」が必須であった。一九三三年に創刊され、戦時中の休刊を経ても掲載数を年五〇報前後まで伸ばしてきた歴史がある。

を含む他誌での掲載でも博士号審査が可能となった。これを受け、掲載論文数は急落した。

大学独立行政法人化から二年後、トピックス記事が導入され一時的に年二〇報を超えた。しかし、その後も掲載数はゆっくりと低下する。2010年代は年六本まで落ち込み、年四号の発行が合併号として年二回の発行となっていた。

森本会長体制となり、滞っていた「stage」での全論文の公開が開始された。さ

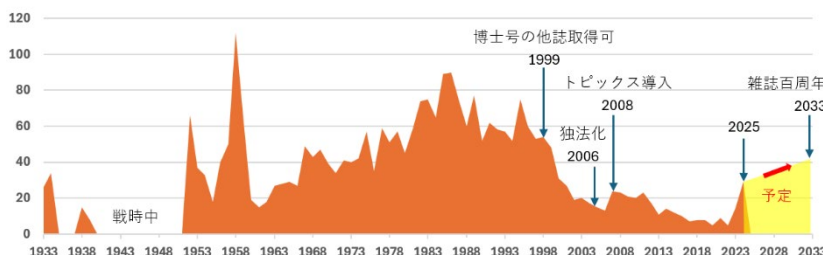
らに、小野編集長となつてから、学会誌のデザイン変更、投稿の呼びかけ、トピックス記事の復活により、二〇二四年は年一四報、そして二〇二五年の七八巻では二九報まで増加した。年四回の発行へと回帰し、躍進を遂げたといえる。

となるだろう。投稿を
お待ちしている。

ハ〇巻では表紙の変更、 オープンアクセス開始

今後は、これが継続するの
かをみていかねばならぬ。巻毎の表紙変更と全論文のオープンアクセス化が決定している。開業医からの論文投稿が増えてきており、この広がりが今後の鍵

九州歯科学会雑誌の年間原稿数(トピックス含む)



令和七年度主催講演会

二月二〇日301講義室

午後五時半～七時

本学会では、毎年、主催講演会を開催している。評議員からの候補者推薦から理事會にて選考が行われる。本年度は、九州工業大学の徳田光弘教授より右記の日時に「大学教員が歩んだまちづくり成り行き起業の旅」と題した講演を開催することとなった。徳田教授は、空き家などの遊休不動産を活用した地域再生に取り組んでおり、研究の社会実装を実現されてきた方である。

教員、大学院生に限らず、開業医や学生の皆さんのご参加をお待ちしている。当日は入試期間中ということもあって、定例のオンライン配信を行わない。会場での参加をお待ちしている。

九州歯科学會雑誌
79巻4号 内容紹介

九州歯科学會雑誌

The Journal of The Kyushu Dental Society

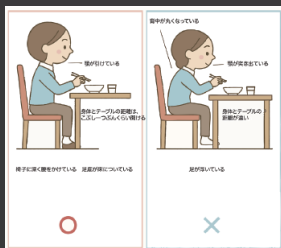
Vol.79 | No.4 | December 2025

創刊号 第4号 1933年12月1日創刊 1934年12月1日創刊 1935年12月1日創刊 1936年12月1日創刊 1937年12月1日創刊 1938年12月1日創刊 1939年12月1日創刊 1940年12月1日創刊 1941年12月1日創刊 1942年12月1日創刊 1943年12月1日創刊 1944年12月1日創刊 1945年12月1日創刊 1946年12月1日創刊 1947年12月1日創刊 1948年12月1日創刊 1949年12月1日創刊 1950年12月1日創刊 1951年12月1日創刊 1952年12月1日創刊 1953年12月1日創刊 1954年12月1日創刊 1955年12月1日創刊 1956年12月1日創刊 1957年12月1日創刊 1958年12月1日創刊 1959年12月1日創刊 1960年12月1日創刊 1961年12月1日創刊 1962年12月1日創刊 1963年12月1日創刊 1964年12月1日創刊 1965年12月1日創刊 1966年12月1日創刊 1967年12月1日創刊 1968年12月1日創刊 1969年12月1日創刊 1970年12月1日創刊 1971年12月1日創刊 1972年12月1日創刊 1973年12月1日創刊 1974年12月1日創刊 1975年12月1日創刊 1976年12月1日創刊 1977年12月1日創刊 1978年12月1日創刊 1979年12月1日創刊 1980年12月1日創刊 1981年12月1日創刊 1982年12月1日創刊 1983年12月1日創刊 1984年12月1日創刊 1985年12月1日創刊 1986年12月1日創刊 1987年12月1日創刊 1988年12月1日創刊 1989年12月1日創刊 1990年12月1日創刊 1991年12月1日創刊 1992年12月1日創刊 1993年12月1日創刊 1994年12月1日創刊 1995年12月1日創刊 1996年12月1日創刊 1997年12月1日創刊 1998年12月1日創刊 1999年12月1日創刊 2000年12月1日創刊 2001年12月1日創刊 2002年12月1日創刊 2003年12月1日創刊 2004年12月1日創刊 2005年12月1日創刊 2006年12月1日創刊 2007年12月1日創刊 2008年12月1日創刊 2009年12月1日創刊 2010年12月1日創刊 2011年12月1日創刊 2012年12月1日創刊 2013年12月1日創刊 2014年12月1日創刊 2015年12月1日創刊 2016年12月1日創刊 2017年12月1日創刊 2018年12月1日創刊 2019年12月1日創刊 2020年12月1日創刊 2021年12月1日創刊 2022年12月1日創刊 2023年12月1日創刊 2024年12月1日創刊 2025年12月1日創刊 2026年12月1日創刊 2027年12月1日創刊 2028年12月1日創刊 2029年12月1日創刊 2030年12月1日創刊 2031年12月1日創刊 2032年12月1日創刊 2033年12月1日創刊

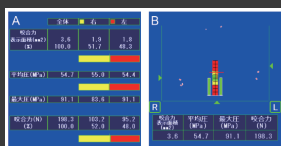


九州歯科学會
Kyushu Dental Society

〈総説〉
(RV00015) 今こそ学びたい
ポジショニングの基礎知識：
歯科医療における新しい支援
のかたち (石田力大)



〈臨床報告〉
(CR00003) 咬合治療と全身
の統合医療により咬合不調和
と全身症状の改善がみられた
1症例 (倉田洋史)



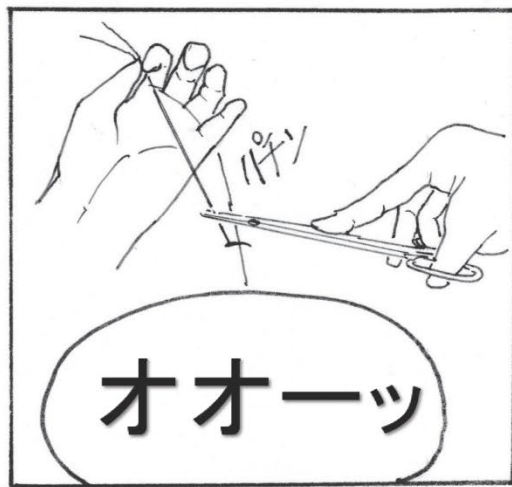
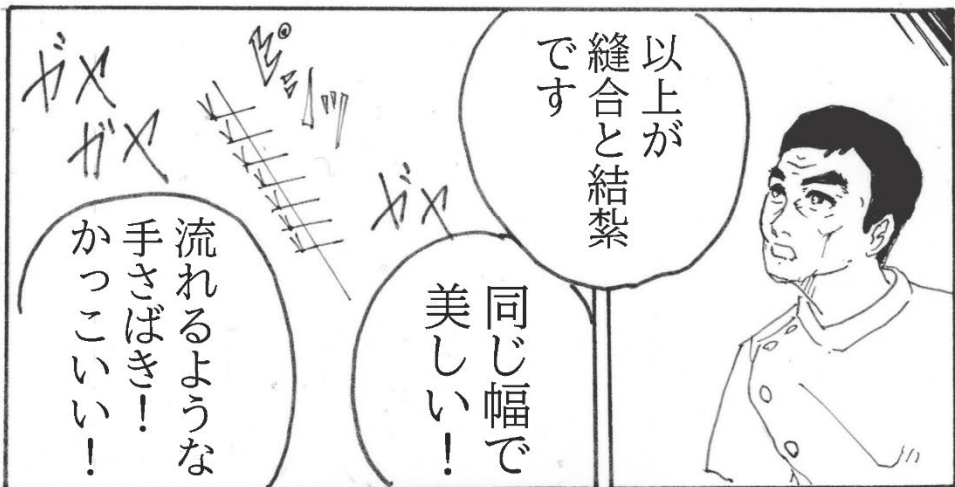
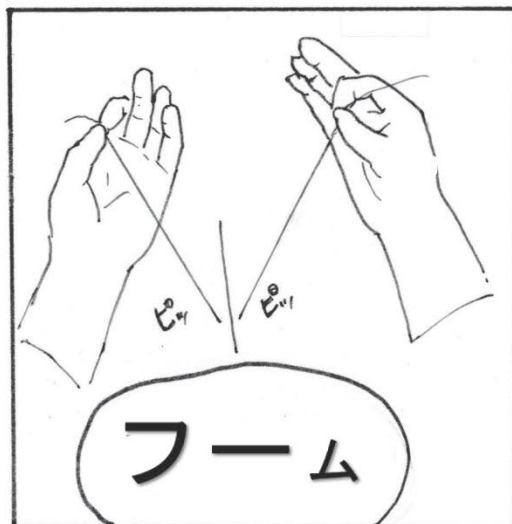
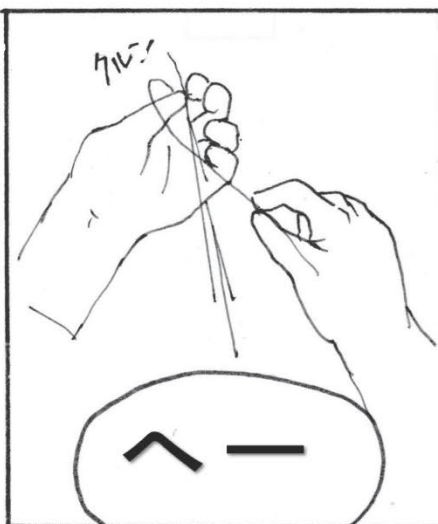
〈トピックス〉
(TS00013) 研究者・分野紹
介 (第4回)
今日までを振り返って
(村岡 宏祐)

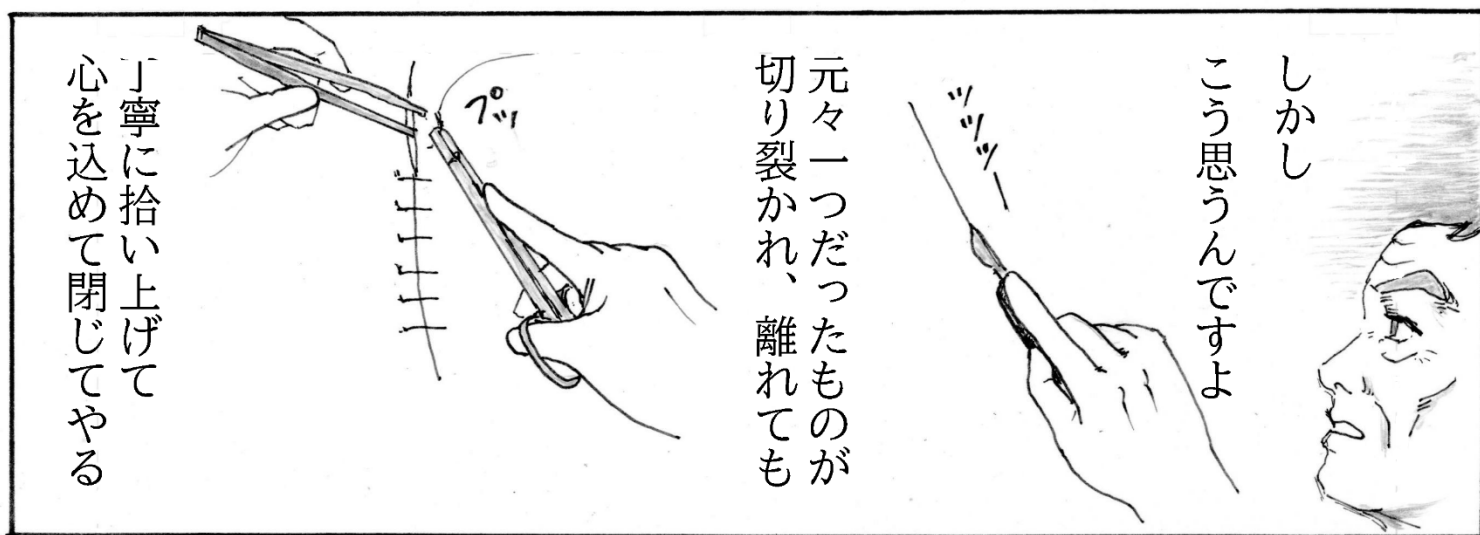
(TS00014) Tips for Our
Readers (第5回)
歯周病の新分類について
(中村太志)

論文ダウンロードは
こちら



北九州ゆかりの有名人に似た先生が登場！！





43 's先生に激励のお手紙を！ネタも募集中です！！